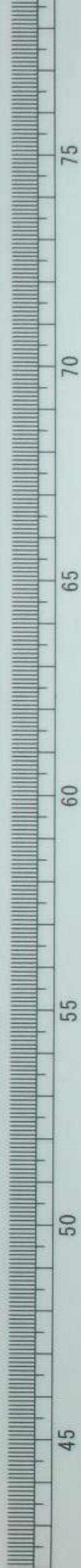


十旬花月帖

天

春草堂雅玩



多
1242
1-3



鶯花

海錯

源忠邦



全稿亦出十年前一初向
子歲煙水間孤客京城
在酒日思於帝皇在御



海 錯


源忠邦 

 望新亦出十餘年一向

子歲埋水間孤室京城

在泊日思水亭皇在御

山 幸儀梅田家親上人

昔野信子多日山字 

京洛東風二三月 鬻花海裡

欲投身人情難忍 輕拋去教

物 或家園在梅去

將出門留廿一字 

吾名はもよろしと云ふ旅しるも

ふやしうききりしよいてるら成

以は旅してもかといふは海に

在るものもあはれいかにあはれ

よのそらにふくまひしるは

吾君はもやうらうらと旅するも
ふやしうきうらうらといふは
以て旅のしるし
はなれしものも
なほのうらうらも
なほのうらうらも

そのまはるは
花はも
なほのうらうらも
なほのうらうらも
なほのうらうらも
なほのうらうらも

おのれを
なほのうらうらも
なほのうらうらも
なほのうらうらも
なほのうらうらも
なほのうらうらも

河津山先生

驛門六馬に斜暉思得金柳梅意

雁一見先欣 奥多志生新聖殿

白衫衣

先生と白八十賦共為事

人生七十古来稀
況は一日工化初ふ
羨翁翁と
徳抱杖杖行

千一詩

朱

先生御上
白衫先生御上
先生御上

先生到浪華日子成適自京東迎回

先生到浪華日子成適自京來迎曰

謀余舟遊了亥三月二日也

別來三十有餘年忽聞翁來喜欲顛扶

上輕舟賞春色江花江柳共欣然

為鬼迷出口子姪如龍能勸酒明日三日又

舟遊如載醉夢入皇州



次韻賦謝

賜告十旬樂暮年謝汝迎老苦扶真更有良朋尋舊好津上風

物不蕭然江魚枕一亦愜口一枕已醉丹釀酒一醒無端悲昔遊江

山無恙古皇州 結末追憶安道子琴譜七友

柔 

住...

三夕舟游依

杏坪先生額

傷柳開為沂水濱此游

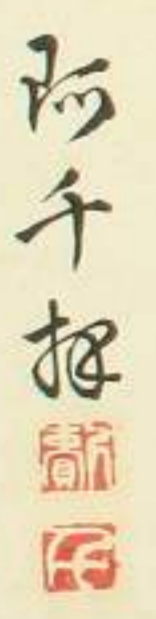
甘泉自中身石色未衰

芳山樹二百先探香浦春

履齋 

日長風暖大江流兩岸森森古樹梅一子
輕舟多好景與君酌酒心遨遊

入京訪竹中文助杏花園賦贈

阿千 

歷洛醫名久已聆董林花裏問仙亭一株不種
君休怒半壁留詩病杏坪

藝苑間名三十年得君來見真倒真一尊

春醪一枝燭白髮朱顏見陶然 扇醉賦詩

日長風暖大江流兩岸森森古樹樓一子
輕舟多好景與君酌酒心悠悠

阿千揮

入京訪竹中文助杏花園賦贈
歷治醫名久已聆董林花裏問仙亭一株不種
君休怒半壁留詩病古評

藝苑間名三十年得君來見真倒蕪一尊

春醪一枝燭白髮朱顏見陶然
角醉賦詩人拊口蔑視而蕭然
斗酒花開嵐嶂正遼遼
傳唱名向滿皇州

清輝樓席口步小竹先生韻

吉評老先生

錄

少石龍揮

此是日所會清東
三本木澤輝樓眺
望景勝也
吉評記



三本木澤
此為一
此
春

看山仰慕英年
未出春城月正松
莫道遊龍尚不在
紫嶼晚白櫻
二是一待

君開

吉評先生

少石

一痕宵月落青澗
水榭初曉新柳陰
過數以好

他無竹滿堂金玉有餘香
呈此子 鳴友

春山仰慕哉年 来公春春成月枯木
 莫道飞岚不在紫院白櫻^二是^一待
 君開 在佳輝 接存是
 春洋一先生 一筆

一痕宵月落春澗水榭於凭新柳陰過夜以婦

他無竹滿堂金玉有珠房 呈世子 隱友

吟物の極めをさるるをよもむとさうり長
 二あちこち 二うらさ
 三とてりれりもきとるをこれさうりもさうり少
 四とあはるしつ

春琴着月

万景



春山月をくらするや
 くらん月をくらするや
 くらん月

春山月をくらするや
 くらん月をくらするや
 くらん月

春山月をくらするや
 くらん月をくらするや
 くらん月

花山は花の山と云ふはさうなるは正輔の
おそくもいとけしき

さうなるはあらはしき
さうなるはあらはしき

はらしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

あらはしたるはあらはしき

嵐峽看花何處宜世不鳥

松楓最覺世不誰知多世不

少翫鼻更却為紅姬扶世不

艷姿 滿峽倚羅綺日世不

薰千金可惜擲春宵兩岸世不

有花人去盡三更伴月度世不

溪橋 葦浦竹椽開交世不

場山花多處酒客忙夜世不

深影送遊人後獨使嬌世不

娥領有存 來向山樓與世不

水瀨不知何處看此人世不

似雲前水去無跡只有山世不

花同舊香

右四絕句亦評

又やとてさうなるはあらはしき

又やとてさうなるはあらはしき

又やとてさうなるはあらはしき

義澄印

陪遠於嵐山三首

春陰無愧吐珠華

同歲山樓勉較些時片香

聖明在峽十分月色五分花

嵐山晴日第三家三度侍輿來看花

女多急若顏紅映先林露

小玩吟詩

大阮賦回鏡磊砢廿四首

燈花臺山宮序在天

又やよみささるるわの月をさすれはの影の
梅原

陪遠於嵐山三首

春陰無魄吐珠華 同歲山櫻勉較些
芳片香

雪明杏映十分月色五分花

嵐山晴日第三家三度侍興
未看花之依然

如多急若顏紅映先林霞

小阮吟結

大阮賦 回鏡磊砢廿四出
一露既倒春宵

義澄印

三家店上月 初生送盡人
為水聲融後試
山影夜更之隔溪眼步

山部成

客散溪流響稍生洲灣處
水禽鳴高冷相和
唯吾輩渡月橋邊步月明
春末綱謹錄

正補

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

いそがしきりあつこのまじりくもあらあつ
いそがしきりあつこのまじりくもあらあつ
いそがしきりあつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ

あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ
あつこのまじりくもあらあつ

若耶山は... 花の...

よけ山花... 花の...

満山... 故の...

青山は...

奥不...

萬人...

恨殺...

凡

又 天意高能助逆徒窮山竟巨朕皇圖
南朝五十餘年事付與花王領舊都

山と...



玉... 花...

花... 花...

花... 花...

花... 花...

一回...

花... 花...

花... 花...

花... 花...

花... 花...

花... 花...

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

あしはらに

あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに
あしはらに

